研究課題名	自傷・自殺未遂レジストリを用いた周産期女性における自傷・自殺未遂の疫学的特徴に関する研究
研究期間	2026 年 10 月 19 日　～2028 年 3 月 31 日
研究の対象	自傷・自殺未遂レジストリに登録された自傷・自殺未遂患者のうち、妊娠中または産後 1 年以内の女性
研究の目的・方法	本研究は、自傷・自殺未遂レジストリ（JA-RSA）に登録された妊娠中または産後 1 年以内の妊産婦を対象に、自傷・自殺未遂に至った背景や医療・社会的支援の状況、転帰を明らかにする観察研究です。 既存の登録情報から、患者基本情報、精神医学的・社会経済的背景、既往歴、精神科介入や他機関との連携状況、治療後の転帰などを抽出し、妊産婦における臨床的・社会的特徴を記述統計で整理します。さらに、重症度や転帰に関連する要因を単変量解析および必要に応じて多変量解析で探索します。 最終的には、妊産婦の自傷・自殺未遂を早期に把握し、適切な医療・社会的支援体制を構築するための基礎的知見を得ることを目的としています。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、妊娠中または産後の時期、自傷・自殺未遂の手段・原因・動機、身体的背景、精神医学的背景、過去の自傷・自殺未遂歴、社会経済状況、精神科コンサルテーションの有無、他の医療機関・支援機関との連携状況、入院・外来等の転帰、その他 JA-RSA に登録された本研究の解析に必要な臨床情報。 なお、本研究では既存のレジストリ情報を用い、新たな試料の採取は行いません。また、研究解析にあたっては、氏名、生年月日、住所等の個人を直接特定できる情報は使用しません。 試料・情報の管理責任者： 広島大学病院　病院高度救命救急センター　研究員　内海　秀
利用または提供を開始する予定日	2026 年 10 月 19 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	本研究では、氏名、生年月日、住所等の特定の個人を直接識別できる情報があらかじめ削除された JA-RSA の既存情報を用います。研究者は、個人を直接特定できない状態の情報のみを取り扱い、解析を行います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院　病院高度救命救急センター　研究員　内海　秀 既存試料・情報の提供機関

	一般社団法人　日本臨床救急医学会　代表理事　森村尚登
その他	
連絡先・お問合せ先	本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。 広島大学病院　病院高度救命センター 担当者：内海　秀 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5456